

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しています。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2018年7月1日から2018年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、三優監査法人による四半期レビューを受けています。

# 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,473	21,418
受取手形及び売掛金	※2 7,019	※2 4,239
電子記録債権	※2 1,097	※2 742
商品及び製品	1,206	344
仕掛品	2,804	2,439
原材料及び貯蔵品	83	79
その他	※2 5,553	3,931
貸倒引当金	△61	△47
流動資産合計	42,175	33,148
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,873	1,773
その他	3,406	3,043
有形固定資産合計	5,279	4,817
無形固定資産		
のれん	662	506
その他	723	403
無形固定資産合計	1,385	910
投資その他の資産		
投資有価証券	6,773	6,127
長期貸付金	11,781	11,503
その他	5,497	5,375
貸倒引当金	△556	△535
投資その他の資産合計	23,495	22,470
固定資産合計	30,160	28,197
資産合計	72,336	61,346
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,358	4,239
短期借入金	4,151	5,089
1年内返済予定の長期借入金	2,580	2,540
未払法人税等	171	171
賞与引当金	288	238
役員賞与引当金	9	3
返品調整引当金	6	6
その他	3,914	3,626
流動負債合計	22,480	15,916
固定負債		
長期借入金	9,427	8,177
退職給付に係る負債	660	634
資産除去債務	879	912
その他	3,378	3,211
固定負債合計	14,346	12,936
負債合計	36,827	28,852

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,948	7,948
資本剰余金	7,579	7,579
利益剰余金	20,684	17,267
自己株式	△1,821	△1,821
株主資本合計	34,391	30,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	669	1,032
為替換算調整勘定	0	0
退職給付に係る調整累計額	△53	△31
その他の包括利益累計額合計	617	1,001
非支配株主持分	500	518
純資産合計	35,509	32,493
負債純資産合計	72,336	61,346

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	35,213	18,041
売上原価	28,269	14,189
売上総利益	6,944	3,852
販売費及び一般管理費	※ 9,724	※ 7,759
営業損失(△)	△2,780	△3,906
営業外収益		
受取利息	58	52
受取配当金	82	78
仕入割引	98	37
出資分配金	139	85
その他	64	68
営業外収益合計	443	323
営業外費用		
支払利息	40	39
持分法による投資損失	701	421
出資金償却	138	1
その他	70	15
営業外費用合計	951	478
経常損失(△)	△3,288	△4,062
特別利益		
固定資産売却益	555	18
投資有価証券売却益	—	361
関係会社株式売却益	—	1,400
その他	2	9
特別利益合計	557	1,790
特別損失		
固定資産除却損	65	38
減損損失	19	315
事業再編損	—	386
訴訟関連損失	177	63
その他	0	59
特別損失合計	263	863
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,994	△3,135
法人税等	199	100
四半期純損失(△)	△3,193	△3,236
非支配株主に帰属する四半期純利益	95	15
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,289	△3,251

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純損失(△)	△3,193	△3,236
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	210	364
為替換算調整勘定	0	0
退職給付に係る調整額	22	21
その他の包括利益合計	233	386
四半期包括利益	△2,960	△2,849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,057	△2,867
非支配株主に係る四半期包括利益	96	17

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△2,994	△3,135
減価償却費	659	527
減損損失	19	315
のれん償却額	163	155
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	62	△35
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24	△50
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	53	△5
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	42	△4
受取利息及び受取配当金	△140	△130
持分法による投資損益 (△は益)	701	421
支払利息	40	39
売上債権の増減額 (△は増加)	3,883	3,042
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,407	1,286
商品化権前渡金の増減額 (△は増加)	358	△84
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,102	△6,610
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△1,348
その他	945	966
小計	△739	△4,650
利息及び配当金の受取額	158	132
利息の支払額	△40	△39
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△290	381
営業活動によるキャッシュ・フロー	△912	△4,177
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△601	△145
有形固定資産の売却による収入	5,254	117
無形固定資産の取得による支出	△145	△66
投資有価証券の売却による収入	—	528
関係会社株式の取得による支出	△193	—
関係会社株式の売却による収入	2,201	1,800
貸付けによる支出	△3,150	△140
貸付金の回収による収入	1,815	24
その他	△274	△465
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,905	1,652
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,729	938
長期借入金の返済による支出	△1,300	△1,290
配当金の支払額	△828	△168
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△955	—
その他	△64	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△419	△531
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,573	△3,055
現金及び現金同等物の期首残高	23,090	24,373
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 26,663	※ 21,318

## 【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

### (1) 持分法適用の範囲の重要な変更

当第2四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社であった株式会社ミズホ及び日本アミューズメント放送株式会社は、全ての株式を売却したため、持分法適用の範囲から除外しています。

### (2) 変更後の持分法適用関連会社の数

6社

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

### (税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 偶発債務

当社は遊技機メーカーからパチンコホールへの遊技機販売を代行する際に、その遊技機代金について保証を行っています。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
株式会社一六商事東日本	一百万円	21百万円
株式会社一六商事ホールディングス	一百万円	20百万円
朝日商事株式会社	19百万円	20百万円
株式会社コロナワールド	3百万円	19百万円
ヴィームスタジアム株式会社	1百万円	18百万円
株式会社ニイミ	10百万円	16百万円
株式会社東横商事	13百万円	15百万円
株式会社ザンティ	15百万円	15百万円
王蔵株式会社	5百万円	14百万円
ヒューネッツジャパン株式会社	0百万円	12百万円
その他	328百万円	218百万円
計	398百万円	393百万円

※2. 期末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しています。

なお、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれています。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
受取手形	307百万円	279百万円
電子記録債権	197百万円	329百万円
営業外受取手形	2百万円	一百万円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次の通りです。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
広告宣伝費	1,143百万円	425百万円
給与手当	2,882百万円	2,621百万円
賞与引当金繰入額	147百万円	104百万円
退職給付費用	67百万円	69百万円
役員賞与引当金繰入額	53百万円	3百万円
貸倒引当金繰入額	3百万円	△4百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次の通りです。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
現金及び預金勘定	26,763百万円	21,418百万円
預入期間が3ヶ月超の定期預金	△100百万円	△100百万円
現金及び現金同等物	26,663百万円	21,318百万円



(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年6月21日 定時株主総会	普通株式	829	25	2017年3月31日	2017年6月22日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年11月9日 取締役会	普通株式	829	25	2017年9月30日	2017年12月5日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月20日 定時株主総会	普通株式	165	5	2018年3月31日	2018年6月21日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは単一のセグメントであるため、記載を省略しています。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、次の通りです。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
1株当たり四半期純損失(△)	△99円13銭	△97円98銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)(百万円)	△3,289	△3,251
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)(百万円)	△3,289	△3,251
普通株式の期中平均株式数(株)	33,183,700	33,183,700

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在せず、1株当たり四半期純損失を計上しているため記載していません。

(重要な後発事象)

(持分法適用関連会社の連結子会社化)

当社は、2018年10月9日開催の臨時取締役会において、当社の持分法適用関連会社である株式会社七匠（以下、「七匠」）の株式を、当社の連結子会社である株式会社クロスアルファ（以下、「クロスアルファ」）が取得することについて決議し、同日付けで株式を取得しました。これにより、七匠は当社の連結子会社に該当することとなります。

1. 株式取得の理由

今般、当社が推進する経営効率化諸施策の一環として、遊技機開発分野における機能の集約が当社グループのコスト削減に資すると判断し、クロスアルファが七匠の株式を取得することといたしました。

2. 株式取得の相手先の氏名

照沼 丈史

3. 株式を取得した会社の概要

- (1) 名称 株式会社七匠
- (2) 事業の内容 遊技機の企画・開発・製造・販売
- (3) 資本金 40百万円

4. 株式取得の時期

2018年10月9日

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

- (1) 取得前の所有株式数 210株（議決権の数：210個 所有割合 38.89%）
- (2) 取得株式数 150株（議決権の数：150個）
- (3) 取得価額 300百万円
- (4) 取得後の所有株式数 360株（議決権の数：360個 所有割合 66.67%）

2 【その他】

該当事項はありません。